学校番号	３０１８

令和８年度 地歴科

教科	地歴	科目	歴史総合	単位数	３単位	年次	３年次
使用教科書	「詳述　歴史総合　新訂版」（実教出版）						
副教材等	「詳述　歴史総合マイノート」（実教出版） 「明解　歴史総合図説　シンフォニア」（帝国書院）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・日本及び世界の近代以降の歴史について興味をもって考えるようにしましょう。
・日本及び世界の近代以降の歴史を学んだ後、各種課題についてグループで討論及び発表をおこないます。
・マイノートでは解答を書き写すだけでなく、授業のポイントや自身で気づいた事やクラスメイトの発言した内容などを欄外に記入していきましょう。マイノートは定期的に提出してもらいます。
・家庭学習における課題は、定期的に提出してもらいます。最後まであきらめずに取り組みましょう。
・授業中に別途配布するまとめプリントを使い、授業中の自らの取り組みについてふり返りましょう

２　学習の到達目標

・中学校の学習を踏まえ、日本及び世界の近現代史の基礎的知識を習得する。
・近現代史の基礎的知識を踏まえ、歴史的な見方や考え方を働かせ、課題を追究、解決できる。
・課題追究解決を通じて、国際社会で平和で民主的な社会を作るための資質や能力を身につける。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a 知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	近現代の歴史の諸事象について、広く相互的な視野からとらえ、現代的な諸課題の形成に関わる近現代の歴史を理解すると共に、諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身につけるようにする。	近現代の歴史の変化に関わる事象の意味や意義、特色などを、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、多面的・多角的に考察し、課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や、考察や構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。	近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追求、解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して作られる日本国民としての自覚、日本の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知（a）	思（b）	主（c）
1学期	第1章 近代化への胎動	1 ヨーロッパの海外進出と市民社会 2 清の繁栄 3 東アジア諸国間の貿易 4 江戸時代の社会と生活	a: 18 世紀のアジアや日本における生産と流通，アジア各地域間やアジア諸国と欧米諸国の貿易などを基に、18 世紀のアジアの経済と社会やヨーロッパの近代市民社会を理解している。 b: 18 世紀のアジア諸国とヨーロッパ諸国の経済が互いに与えた影響などに着目して、課題を設定し、アジア諸国とその他の地域の動向を比較したり，相互に関連づけたりするなどして、18 世紀のアジア諸国における経済活動の特徴，アジア各地域間の関係・アジア諸国と欧米諸国との関係などを多面的・多角的に考え、表現している。 c: 前近代の歴史の変化に関わる事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究・解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して作られる国民としての自覚，日本の歴史に対する愛情，他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深めている。	定期考査 提出ﾉｰﾄ マイﾉｰﾄ ﾜｰｸｼｰﾄ レポート	定期考査 提出ﾉｰﾄ マイﾉｰﾄ ﾜｰｸｼｰﾄ レポート 発表	提出ﾉｰﾄ マイﾉｰﾄ ﾜｰｸｼｰﾄ レポート 発表 観察
	第2章 欧米の市民社会と国民国家の形成	5 イギリス産業革命 6 アメリカ独立革命 7 フランス革命とナポレオン 8 ウィーン体制 9 19 世紀のイギリスとフランス 10イタリア、ドイツの統一 11 東方問題と19 世紀のロシア 12 アメリカの発展と分裂 13 世界市場の形成	a:産業革命と交通・通信手段の革新、工業化と世界の中での生産方法、18 世紀後半以降の欧米の市民革命や国民統合の動向などを基本として、立憲体制と国民国家の形成を理解している。 b: 産業革命や国民国家の形成の背景や影響などに着目して、課題を設定し、欧米諸国の動向を比較したり，相互に関連付けたりするなどして、政治変革の特徴・国民国家の特徴や社会の変容などを多面的・多角的に考察し、表現している。 c: 近代ヨーロッパの歴史の変化に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究・解決しようとする態度を養うとともに，多面的・多角的な考察や深い理解を通して作られる日本国民としての自覚，日本の歴史に対する愛情，他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深めている。	定期考査 提出ﾉｰﾄ マイﾉｰﾄ ﾜｰｸｼｰﾄ レポート	定期考査 提出ﾉｰﾄ マイﾉｰﾄ ﾜｰｸｼｰﾄ レポート	提出ﾉｰﾄ マイﾉｰﾄ ﾜｰｸｼｰﾄ レポート 発表 観察
	第3章 アジアの変容と日本の近代化	14 イスラーム世界の改革と再編 15 南アジア・東南アジアの改革と再編 16 アヘン戦争の衝撃 17 ゆらぐ幕藩体制 18 開国 19 幕末政局と社会変動	a:日本の開国、明治維新や大日本帝国憲法の制定などを基に、18 世紀後半以降の欧米の市民革命や国民統合の動向などと関連づけて，立憲体制と国民国家の形成を理解している。 b: 産業革命の影響、中国の開港と日本の開国の背景とその影響などに着目して課題を設定し、アジア諸国とその他の国や地域の動向を比較したり、相互に関連付けたりするなどして，アジア諸国と欧米諸国との関係の変容などを多面的・多角的に考察し、表現している。	定期考査 提出ﾉｰﾄ マイﾉｰﾄ ﾜｰｸｼｰﾄ	定期考査 提出ﾉｰﾄ マイﾉｰﾄ ﾜｰｸｼｰﾄ 発表	提出ﾉｰﾄ マイﾉｰﾄ ﾜｰｸｼｰﾄ 発表 観察

		20 新政府の成立と諸改革 21 富国強兵と文明開化 22 近代的な国際関係と国境領土の確定 23 自由民権運動の高まり 24 立憲国家の成立	c：19 世紀半ばのアジアと世界の歴史の変化に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究，解決しようとする態度を養うとととともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して作られる日本国民としての自覚、日本の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深めている。			
2学期	第４章 帝国主義の時代	25 帝国主義と世界分割 26 条約改正 27 日清戦争 28 日露戦争から韓国併合へ 29 日本の産業革命と社会問題 30 アジア諸民族の独立運動・立憲革命	a：列強の進出と植民地の形成、日清・日露戦争などを基本として、列強の帝国主義政策とアジア諸国の変容を理解している。 b：帝国主義政策の背景、帝国主義政策がアジア・アフリカに与えた影響などに着目して、課題を設定し、アジア諸国とその他の国や地域の動向を比較したり、相互に関連付けたりするなどして、帝国主義政策の特徴や列強間の関係の変容などを多面的・多角的に考察し、表現している。 c：19 世紀末～20 世紀初頭の世界の歴史の変化に関わる諸事象について，よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究，解決しようとする態度を養うとととともに，多面的・多角的な考察や深い理解を通して作られる日本国民としての自覚、日本の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深めている。	定期考査 提出ﾉｰﾄ マイﾉｰﾄ ﾜｰｸｼｰﾄ レポート	定期考査 提出ﾉｰﾄ マイﾉｰﾄ ﾜｰｸｼｰﾄ レポート 発表	提出ﾉｰﾄ マイﾉｰﾄ ﾜｰｸｼｰﾄ レポート 発表 観察

	第５章 第一次 世界大戦 と大衆 社会	31 緊迫する 国際関係 32 第一次世界大戦 33 ロシア革命と シベリア出兵 34 大戦景気と 米騒動 35 ヴェルサイユ 体制と ワシントン体制 36 西アジア・ 南アジアの民族 運動 37 東アジア・東南 アジアの民族 運動 38 戦間期の欧米 39 ひろがる社会 運動と普通選挙 の実現 40 政党内閣の時代	a: 第一次世界大戦の展開や日本やアジアの経済成長、ソヴィエト連邦の成立とアメリカ合衆国の台頭、ナショナリズムの動向と国際連盟の成立などを基本にして、総力戦と第一次世界大戦後の国際協調体制を理解している。また、日本での大衆の政治参加と女性の地位向上、大正デモクラシーと政党政治、大量消費社会と大衆文化、教育の普及とマスメディアの発達などを基に、大衆社会の形成と社会運動の広がりを理解している。 b: 第一次世界大戦の推移と第一次世界大戦が大戦後の世界に与えた影響、日本の参戦の背景と影響などに着目して、課題を設定し、日本とその他の国や地域の動向を比較したり、関連付けたりするなどして、第一次世界大戦の性格と惨禍、日本とアジア及び太平洋地域の関係や国際協調体制の特徴などを多面的・多角的に考察し、表現している。また、第一次世界大戦前後の社会の変化などにも着目して，課題を設定し、日本とその他の国や地域の動向を比較したり、関連付けたりするなどして、第一次世界大戦後の社会の変容と社会運動との関連などを多面的・多角的に考察し、表現している。 c: 1910～1920年代の歴史の変化に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究・解決しようとする態度を養うとととともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して作られる日本国民としての自覚，日本の歴史に対する愛情，他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚を深めている。	定期考査 提出ﾉｰﾄ マイﾉｰﾄ ﾜｰｸｼｰﾄ レポート	定期考査 提出ﾉｰﾄ マイﾉｰﾄ ﾜｰｸｼｰﾄ レポート 発表	提出ﾉｰﾄ マイﾉｰﾄ ﾜｰｸｼｰﾄ レポート 発表 観察

	第６章 経済危機と第二次世界大戦	41 世界恐慌 42 ファシズムの時代 43 満州事変と軍部の台頭 44 日中戦争 45 第二次世界大戦とアジア太平洋戦争 46 戦争と民衆 47 敗戦 48 国際連合と戦後世界 49 戦後と占領の始まり 50 民主化と日本国憲法 51 冷戦の開始 52 朝鮮戦争と日本	a:世界恐慌、ファシズムの伸張、日本の対外政策などを基本として、国際協調体制の動揺を理解している。また、第二次世界大戦の展開、国際連合と国際経済体制、冷戦の始まりとアジア諸国の動向、戦後改革と日本国憲法の制定、平和条約と日本の独立の回復などを基本として、第二次世界大戦後の国際秩序と日本の国際社会への復帰を理解している。 b:経済危機の背景と影響、国際秩序や政治体制の変化などに着目して、課題を設定し、日本とその他の国や地域の動向を比較したり、相互に関連付けたりするなどして、各国の世界恐慌への対応の特徴、国際協調体制の動揺の要因などを多面的・多角的に考察し、表現している。 また、第二次世界大戦の推移と第二次世界大戦が大戦後の世界に与えた影響，第二次世界大戦後の国際秩序の形成が社会に及ぼした影響などにも着目して、課題を設定し、日本とその他の国や地域の動向を比較したり、相互に関連付けたりするなどして、第二次世界大戦の性格と惨禍、第二次世界大戦下の社会状況や人々の生活、日本に対する占領政策と国際情勢との関係などを多面的・多角的に考察し、表現している。 c：第二次世界大戦前後の世界の歴史の変化に関わる諸事象について，よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究，解決しようとする態度を養うとともに，多面的・多角的な考察や深い理解を通して作られる日本国民としての自覚，日本の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深めている。	定期考査 提出ﾉｰﾄ マイﾉｰﾄ ﾜｰｸｼｰﾄ レポート	定期考査 提出ﾉｰﾄ マイﾉｰﾄ ﾜｰｸｼｰﾄ レポート 発表	観察 提出ﾉｰﾄ マイﾉｰﾄ ﾜｰｸｼｰﾄ レポート 発表 観察

	第７章 冷戦と 脱植民地化	53 冷戦対立の推移 54 植民地の独立と第三世界の出現 55 米ソ両陣営の動揺 56 日本の国際社会復帰と高度経済成長	a：脱植民地化とアジア・アフリカ諸国、冷戦下の地域紛争、先進国の政治の動向、軍備拡張や核兵器の管理，日本の高度経済成長などを基本として、国際政治の変容を理解している。 b：地域紛争の背景や影響、冷戦が各国の政治に及ぼした影響などに着目して、課題を設定し、日本とその他の国や地域の動向を比較したり、相互に関連付けたりするなどして、日本の高度経済成長の背景と影響、地域紛争と冷戦の関係、第三世界の国々の経済政策の特徴、欧米やソヴィエト連邦の政策転換の要因などを多面的・多角的に考察、表現している。 c：1950～1970年代の歴史の変化に関わる諸事象について，よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究・解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して作られる日本国民としての自覚、日本の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深めている。	定期考査 提出ﾉｰﾄ マイﾉｰﾄ ﾜｰｸｼｰﾄ レポート	定期考査 提出ﾉｰﾄ マイﾉｰﾄ ﾜｰｸｼｰﾄ レポート 発表	提出ﾉｰﾄ マイﾉｰﾄ ﾜｰｸｼｰﾄ レポート 発表 観察
3 学 期	第８章 多極化する世界	57 石油危機と世界経済 58 緊張緩和から冷戦の終結へ 59 地域協力の進展 60 日本の経済大国化	a：石油危機、アジアの諸地域の経済発展、市場開放と経済の自由化、情報通信技術の発展、冷戦の終結、民主化の進展、地域統合の拡大と変容、地域紛争の拡散とそれへの対応などを基本として市場経済の変容と課題や冷戦終結後の国際政治の変容と課題を理解している。 b：アジアの諸地域の経済発展の背景，経済の自由化や技術革新の影響、資源・エネルギーと地球環境問題が世界経済に及ぼした影響、冷戦の変容と終結の背景，民主化や地域統合の背景と影響、地域紛争の拡散の背景と影響などに着目して、課題を設定し、日本とその他の国や地域の動向を比較したり，相互に関連付けたりするなどして、市場経済のグローバル化の特徴と日本の役割、冷戦終結後の国際政治の特徴と日本の役割などを多面的・多角的に考察し、表現している。	定期考査 確認ﾃｽﾄ 提出ﾉｰﾄ マイﾉｰﾄ ﾜｰｸｼｰﾄ レポート	定期考査 提出ﾉｰﾄ マイﾉｰﾄ ﾜｰｸｼｰﾄ レポート 発表	提出ﾉｰﾄ マイﾉｰﾄ ﾜｰｸｼｰﾄ レポート 発表 観察

	第９章 グローバル化と現代世界	61　冷戦体制の終結 62　地域紛争と世界経済 63　グローバルな認識へ	c：1970年代～現代までの世界の歴史の変化に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うとととともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して作られる日本国民としての自覚、日本の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深めている。			

表中の観点について　a：知識・技能　b：思考・判断・表現　c：主体的に取り組む態度